

第9学年 国語科年間指導計画及び評価

年間合計時数 (105)

教科目標	単元名 時間数	単元目標	知識・技能	知識・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。</p> <p>(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。</p> <p>(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。</p>	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。</p> <p>(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。</p> <p>(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。</p>	<p>社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。</p>	<p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考えたり力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p>	<p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考えたり力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p>	<p>言葉を通して積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を通して自己を向上させ、言葉を適切に使おうとしている。</p>
	<p>1 学期</p>	<p>最初の質問 4</p> <p>人物を語る 8</p> <p>☆自分の考えを語る 10</p> <p>構成や描写を工夫して書く 8</p>	<p>詩に用いられている語句や表現に着目して考えている。②③⑤</p> <p>時間・場所など、「現在」と「回想」の部分を読み分けるポイントとなる語句や、登場人物の心情や人物像を表す言葉、比喩表現などに着目している。②③④</p> <p>教本文を参考に歴史的背景を押さえ、教材の書き下し文や訓読文を読むことを通じて「論語」の世界に親しんでいる。②③</p> <p>これまで学習した作品の構成や展開を振り返り、どんな点を自分の文章に生かしたいかを考えている。②③</p>	<p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考えたり力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>進んで語感を磨き、友達との考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。①②⑤</p>
	<p>☆筆者の述べ方を分析する 8</p>	<p>歴史的背景などに注意して中国の文章を読むことを通じて、その世界に親しむことができる。(国際理解)</p>	<p>ゴリラの事例と人間社会の語に着目して、具体と抽象の関係を理解している。②③④</p>	<p>原因と結果、意見と根拠、具体と抽象などの関係に着目して、それらが文章の中で無理なく結び付いているかを確かめながら、自分の考えをまとめていく。②③⑤</p>	<p>進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の官能について深く理解を生かして、文章にまとめようとしている。①②⑤</p>
	<p>説得力のある構成を考えよう 6</p>	<p>相手の説得するために攻勢を工夫してスピーチ原稿を考え、実際にクラスメイトに向けてスピーチを行うことができる。</p>	<p>聞き手を説得することができるように、話の順序や根拠、具体例などを工夫して、話の構成を考えている。①②③⑤</p>	<p>スピーチのテクニックを使用しながら、周りが納得するようなスピーチを行う。③</p>	<p>自分のスピーチ原稿がよりよくなるよう、クラスメイトと協力して推敲している。①②③⑤</p>
	<p>おくほそ道 10</p>	<p>長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うことができる。</p>	<p>作者や作品について興味をもち、俳句と地の文との関係に注意しながら朗読している。①②③</p>	<p>芭蕉が見たものや感じたことを想像して表現している。②③④⑤</p>	<p>人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしている。①②⑤</p>
	<p>俳句の可能性 6</p>	<p>俳句の表現意図による語句の使い分けに着目して語感を磨くとともに、作者の表現意図を考え表現の仕方を評価することができる。</p>	<p>俳句の表現意図による語句の使い分けに着目し、語感を磨いている。①②④</p>	<p>俳句の作者の表現意図を考え、表現の仕方を評価する。①②④⑤</p>	<p>様々な俳句の表現の仕方を知り、自らの俳句創作に活かそうとしている。①②⑤</p>
	<p>和歌の世界 6</p>	<p>古今和歌集の巻名や万葉集、古今和歌集、新古今和歌集の和歌に親しみ、内容を理解することができる。</p>	<p>それぞれの歌集の特徴や歌の表現技法などについて理解している。①②④</p>	<p>声に出して和歌を読み、そこに詠まれた情景を想像している。①②⑤</p>	<p>それぞれの歌集に掲載されている歌を詠み、昔と今の違いや同じ部分について考えようとしている。①②④</p>
	<p>要旨をつかむ批評の言葉を用いる 10</p>	<p>文章から筆者の考えを読み取り、人間や社会についてもの見方や考えを深めることができる。</p>	<p>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。②③④⑤</p>	<p>文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えている。②③④⑤</p>	<p>本文中に出てくる筆者の考え方について、積極的に意見を述べようとしている。①②⑤</p>
	<p>☆状況と人間 10</p>	<p>文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えることができる。</p>	<p>文学作品を読むことが、自分の人生や自分が生きている社会について深く考えるきっかけになることに気づいている。②③⑤</p>	<p>自分の知識や経験と比べて、語り手や人物の立場、時代背景などを変えて読んでみたりして、作品のもつとらえや価値を探っている。②③④</p>	<p>粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。①②④</p>
	<p>言葉を語る 7</p>	<p>場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝えるように表現を工夫することができる。</p>	<p>目的や相手を意識して言葉を選び文章にまとめようとしている。②③④⑤</p>	<p>自分の考えや思いがわかりやすく伝わるように構成や内容を考え発表原稿を作成している。②③⑤</p>	<p>粘り強く言葉を選んで構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問しようとしている。①②④</p>
<p>温かいスプ 4</p>	<p>文章を読み、国際社会における人との関係について考えを深めることができる。(読書活動)</p>	<p>当時の時代背景や現在との状況の違いなどについて理解している。①②⑤</p>	<p>真の意味での国際性とは何かについて考え、自らの意見を発表することができる。①②③④⑤</p>	<p>周囲の人の考えを聞き、自分の考えを深めるとともに、自分の今後の生き方について考えようとしている。①②④</p>	
<p>☆書写 10</p>	<p>点画の書き方と字形の整え方を理解して書くことができる。</p> <p>楷書の書き方を理解して書くことができる。</p> <p>行書を書く時の特徴的な動きを理解して書くことができる。</p>	<p>点画の書き方と字形の整え方を理解している。</p> <p>楷書の書き方を理解して書いている。</p> <p>行書を書くときの特徴的な動きを理理解して書いている。①③</p>	<p>点画の書き方と字形の整え方を理解している。</p>	<p>周囲の人の考えを聞き、自分の考えを深めるとともに、自分の今後の生き方について考えようとしている。①②④</p>	

主な評価方法
①学習姿勢【取り組み、態度、活動の様子、観察・グループ活動】
②授業ノート・メモ欄【板書内容の記入・メモ欄の充実】

③パフオーマンス【作文・小論文・発表・コメント・音読・暗唱・硬筆・毛筆】
④ペーパーテスト【小テスト・中間考査・期末考査】
⑤提出物【プリント・ワーク・漢字ノート等】

アドバイス	授業の取組について	定期テスト前の取り組みについて	家庭学習の進め方について
<p>ノートのメモ欄を有効活用して下さい。メモ欄の充実には評価材料のノート点にもつながります。また、定期考査の点数アップにもつながります。</p> <p>話し合いや発表活動に主体的に参加して下さい。自分の頭で考えること、他者の発言から考えを深めることは学習の深化につながる大切な作業です。</p>	<p>授業の取組について</p> <p>授業用ノートは授業の記録です。メモ欄に書いたことも含めてしっかりと確認しておきましょう。</p> <p>国語のワークに取り組みましょう。</p> <p>作者名や作品名は漢字で書けるようしておきましょう。</p> <p>テスト前にテストの質問コーナーを設けます。わからないところがあるままテストに臨むことのないようにしましょう。</p>	<p>定期テスト前の取り組みについて</p> <p>授業用ノートは授業の記録です。メモ欄に書いたことも含めてしっかりと確認しておきましょう。</p> <p>国語のワークに取り組みましょう。</p> <p>作者名や作品名は漢字で書けるようしておきましょう。</p> <p>テスト前にテストの質問コーナーを設けます。わからないところがあるままテストに臨むことのないようにしましょう。</p>	<p>家庭学習の進め方について</p> <p>毎週一回提出の漢字ノートを忘れずに出すようにしてください。覚えるのが難しい漢字は規定回数以上練習してもOKです。</p> <p>読書も家庭学習です。漫画や図鑑も知識を蓄えるためには必要ですが、基本的には活字の本を読みましょう。</p>

学年	単元名	単元目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
						単元目標
1 学期	★多項式 22	単項式と多項式の乗除や公式を用いた簡単な式の展開や因数分解について理解し、文字を用いた式で数量および数量の関係をとらえ説明することができる力を養う。	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な一次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。 ①②③④	・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。 ①②③④	・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。 ・式の展開や因数分解で学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ②③④	
	★平方根 19	数の平方根の必要性和意味を理解している。 ・有理数、無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。 ①②③④	・数の平方根の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・平方根の形に変形し2次方程式を解くことができる。 ・解の公式の意味を理解し、それを用いて2次方程式を解くことができる。 ・因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることができる。 ①②③④	・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。 ①②③④	・数の平方根の必要性和意味を考えようとしている。 ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ②③④	
	★2次方程式 19	2次方程式の必要性和意味や2次方程式の解き方を理解し、具体的な場面で2次方程式を活用することができる力を養う。	・2次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・平方根の形に変形し2次方程式を解くことができる。 ・解の公式の意味を理解し、それを用いて2次方程式を解くことができる。 ・因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることができる。 ①②③④	・平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。 ①②③④	・2次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ②③④	
2 学期	★関数 $y=ax^2$ 20	関数 $y=ax^2$ や様々な事象の中に関数関係があることを理解し、具体的な事象を関数 $y=ax^2$ を用いてとらえ、考察し表現することができる力を養う。	・関数 $y=ax^2$ について理解している。 ・事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知っている。 ・関数 $y=ax^2$ を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 ・いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。 ①②③④	・関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対称の特徴を思いだし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 ①②③④	・関数 $y=ax^2$ の必要性和意味を考えようとしている。 ・関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ②③④	
	★相似な図形 25	平面図形の相似の意味や基本的な立体の相似の意味、図形の相似比と面積比や体積比との関係を理解し、相似な図形の性質をもとに図形の性質を論理的に確かめたり、具体的な場面で相似な図形の性質を活用することができる力を養う。	・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 ・相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。 ・基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 ・語彙、有効数字の意味を理解し、近似値を $a \times 10^n$ の形で表現することができる。 ①②③④	・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 ①②③④	・図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 ・図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ②③④	
	★円 14	円周角と中心角の関係を理解し、具体的な場面で円周角と中心角の関係を活用することができる力を養う。	・円周角と中心角の関係を理解し、それが証明できることを知っている。 ・円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。 ①②③④	・円周角と中心角の関係をみいだすことができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 ①②③④	・円周角と中心角の関係をみいだそうとしている。 ・円周角と中心角の関関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ②③④	
3 学期	★三平方の定理 17	三平方の定理の意味を理解し、三平方の定理を具体的な場面で活用することができる力を養う。	・三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さや角度を求めることができる。 ・三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。 ①②③④	・三平方の定理を見いだすことができる。 ・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 ①②③④	・三平方の定理を見いだそうとしている。 ・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ②③④	
	★標本調査 7	標本調査の必要性和意味を理解し、標本調査の方法や結果を考察したり、簡単な場合の標本調査を行い、母集団の傾向を推定し、判断することができる力を養う。	・標本調査の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。 ①②③④	・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。 ①②③④	・標本調査の必要性和意味を考えようとしている。 ・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ②③④	
主な評価方法						
①テスト(定期考査、単元テスト、小テスト)						
②学習姿勢(取り組み態度、話し合い活動への取り組み)						
授業の取組について						
アド	ノートやプリントをしっかりと書きましよう。単元まとめレポートに役立ちます。					
バイ	授業内では自分ができることを最大限やましよう。					
イス	ノートや教科書を見直し、自分で調べるようにましよう。					
	協力して課題に取り組むときは、積極的に他の人に教えたり、教わったりましよう。					
	定期テスト前の取り組みについて			家庭学習の進め方について		
	・教科書やノート、授業プリントを見直しましよう。 ・試験範囲の問題集はすべて取り組み、解き直しましよう。 ・数字が変わっても解けるように、「解き方」を理解して解けるようにましよう。 ・教科書の章の問題、章末問題などにも挑戦しましよう。			・授業で学習した内容の問題集をすましよう。 ・問題集をゴツゴツ進めておましよう。 ・分からない問題、難しい問題はそのままにせず、教科書やノートを見直したり、友達や先生に聞いて、わからないましようにましよう。		

第9学年 社会科学年間指導計画及び評価

年間合計時数(140)

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを旨とする。		知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
課題		知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
分野	単元目標	評価規準(評価方法)				主体的に学習に取り組む態度	
1 学期	<p>開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解する。</p> <p>現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。①②③④</p>	<p>開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解する。①②③④</p> <p>現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。①②③④</p>	<p>開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。①②③④</p> <p>現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。①②③④</p>	<p>開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。①②③④</p> <p>現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。①②③④</p>	<p>開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。①②③④</p> <p>現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。①②③④</p>	<p>開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。①②③④</p> <p>現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。①②③④</p>	<p>開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。①②③④</p> <p>現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。①②③④</p>
2 学期	<p>二度の世界大戦と経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から終戦までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。①②③④</p> <p>近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。(国際理解教育)</p>	<p>二度の世界大戦と経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から終戦までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。①②③④</p> <p>近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。(国際理解教育)</p>	<p>二度の世界大戦と経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から終戦までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。①②③④</p> <p>近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。(国際理解教育)</p>	<p>二度の世界大戦と経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から終戦までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。①②③④</p> <p>近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。(国際理解教育)</p>	<p>二度の世界大戦と経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から終戦までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。①②③④</p> <p>近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。(国際理解教育)</p>	<p>二度の世界大戦と経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から終戦までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。①②③④</p> <p>近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。(国際理解教育)</p>	<p>二度の世界大戦と経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から終戦までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。①②③④</p> <p>近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。(国際理解教育)</p>
3 学期	<p>私たちが暮らすし経済と地球社会</p> <p>現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。</p>	<p>私たちが暮らすし経済と地球社会</p> <p>現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。</p>	<p>私たちが暮らすし経済と地球社会</p> <p>現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。</p>	<p>私たちが暮らすし経済と地球社会</p> <p>現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。</p>	<p>私たちが暮らすし経済と地球社会</p> <p>現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。</p>	<p>私たちが暮らすし経済と地球社会</p> <p>現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。</p>	<p>私たちが暮らすし経済と地球社会</p> <p>現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。</p>

主な評価方法
 ①ペーパーテスト【小テスト・中間考査・期末考査】
 ②単元ことごとめ
 ③授業内で出題する課題
 ④ノート【学習課題に対するまとめ】
 ⑤提出物
 ⑥学習姿勢【授業内での学びに対する振り返り、取り組み、自主学習】

授業の取組について		定期テスト前の取り組みについて		家庭学習の進め方について	
アド	<p>ノート(授業用、自主学習用)づくりを大切に取組んでください。</p> <p>授業内での学習課題等に積極的に取り組ましましょう。</p>	<p>教科書、ノート、資料集、ワーク、用語集等での復習を大切にしてください。</p>	<p>ワーク、問題集、自主学習ノートを中心に進めましょう。</p> <p>定期テスト前に一気に学習するのではなく、毎日短時間でも机に向かい、家庭学習の習慣を身に付けられるようにしましょう。</p>	<p>授業の取組について</p>	<p>家庭学習の進め方について</p>

第9学年 音楽科年間指導計画及び評価

年間合計時数 (35時間)

教科 目 標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。 (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。	趣旨	知識・技能 ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	思考・判断・表現 音楽を形づくっている要素や要素同士の間連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつたり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	主体的に学習に取り組む態度 言や音楽、音楽文化に親しむことができよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	題材名・教材名 時間数	題材目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

評価規準 (評価方法)					
題材名・教材名 時間数	題材目標	知識・技能	思考・判断・表現	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	日本の歌のよさを理解して、歌唱表現を工夫しよう 「花」「花の街」(4)	曲想と音楽の構造や歌詞及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 発声などの技能を身に付けて、歌唱で表わしている。①③④⑤	曲にふさわしい歌唱表現としてどのよう表すかについて思いや意図をもっている。①②③④	活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。①②③④
1 学期	☆特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう 「アルタバ」(2)	音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解し、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。①③⑤ [技] 他者と合わせながら演奏する技能を身に付け、器楽で表している。①④⑤	曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。①②③④	活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。①②③④
1 学期	☆特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう 「ホレロ」(3)	音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解し、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。①③⑤ [技] 他者と合わせながら演奏する技能を身に付け、器楽で表している。①④⑤	曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。①②③④	活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。①②③④
1 学期	器楽表現を工夫しよう アルトリコーダー(5)	曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。①③⑤ [技] 他者と合わせながら演奏する技能を身に付け、器楽で表している。①④⑤	曲にふさわしい器楽表現として、どのように表すかについて思いや意図をもっている。①②③④	活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。①②③④
2 学期	全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう 合唱曲(6)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。①③④⑤	曲にふさわしい歌唱表現として、どのように表すかについて思いや意図をもっている。①②③④	活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。①②③④
2 学期	☆日本の伝統音楽の特徴を理解し、その魅力を味わおう 能「敦盛」(2)	我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] 我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。①③⑤ [技] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 等の奏法を身に付けて、演奏している。①③④⑤	音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。①②③④ どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ・曲や演奏に対する評価とその根拠について考えて聴いている。 ・どのように音楽を作るかについて思いや意図をもっている。①③④	活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽と鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。①②③④
3 学期	器楽表現を工夫しよう クラシックギター(4)	曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [技] 他者と合わせながら演奏する技能を身に付け、器楽で表している。①④⑤	曲にふさわしい器楽表現として、どのように表すかについて思いや意図をもっている。①②③④	活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。①②③④
3 学期	☆ポピュラー音楽の特徴を理解し、その魅力を味わおう(2)	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] 音楽の特徴と、その背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。①③⑤ [技] 他者と合わせながら演奏する技能を身に付け、器楽で表している。①④⑤	生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。①②③④	活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。①②③④
3 学期	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう 合唱曲(4)	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 他者と合わせながら演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。①③④⑤	曲にふさわしい歌唱表現として、どのように表すかについて思いや意図をもっている。①②③④	活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。①②③④

主な評価方法
① 学習姿勢【取り組む態度・活動の様子の観察】
② 話し合い活動【活動の様子の観察】
③ ワークシート【学習カード・ワークシート等の記述内容】
④ パフォーマンス【発表・演奏・実技テスト】
⑤ ペーパーテスト【小テスト・定期考査】

アド バイ ス	授業の取組について ・音楽袋に教材を入れて学校に置いておきましょう。 ・教材は、①教科書2・3下②器楽③アイル④キミウタ(合唱曲集)⑤アルトリコーダーを使用します。 ・話し合い活動、意見を発表する場では、積極的に考えを伝えましょう。 ・表現することを楽しんで活動しましょう。 ・友達と協力して活動に取り組みましょう。	定期テスト前の取り組みについて ・ワークシートを見直しましょう。 ・プリントの穴埋めは特に重要な部分ですので、確実に覚えましょう。	家庭学習の進め方について ・実技テスト(歌唱)は、暗譜で行います。歌詞は、何度も歌って覚えましょう。 ・いろいろな音楽をたくさん聴きましょう。 ・授業後に授業プリントを振り返るようにしましょう。
---------------	---	---	--

第9学年 男女保健体育科年間指導計画及び評価

年間合計時数 (106)

教科目標	趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次の通り育成することを旨とする。</p> <p>(1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 運動や健康についての自他のかたいを発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、者に伝える力を養う。</p> <p>(3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。</p>	<p>各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方や各領域に関連して高まる体力、健康・安全の留意点についての具体的な方法及び運動やスポーツの多様性、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての考え方を理解しているとともに、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。</p>	<p>運動を豊かに実践するための自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えていく。</p>	<p>運動の楽しさ喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、共生などに対する意欲をもち、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。</p>	
評価規準 (評価方法)				
<p>単元名 時間数</p>	<p>単元目標</p>	<p>知識・技能</p>	<p>思考・判断・表現</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>
1 学期	<p>体育理論 3</p> <p>陸上競技 (短距離・リレー) 8</p> <p>ダンス 8</p> <p>球技 (ネット型) 6</p> <p>陸上競技 (ハードル・高・欄) 8</p> <p>球技 (ゴール型) 9</p> <p>水泳 10</p> <p>武道 (剣道) 9</p> <p>陸上競技 (長距離走) 8</p> <p>球技 (ベースボール型) 8</p> <p>器械運動 8</p> <p>球技 (ゴール型) 8</p> <p>体つくり運動 4</p> <p>保健分野 9</p>	<p>文化としてのスポーツの意義について理解している。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、新しい課題をもって競争したり、記録に挑戦したりして、技能や記録を高める。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、その楽しさや喜びを味わいながら基礎・基本の動きを身に付けている。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、その楽しさや喜びを味わいながら基礎・基本の技能を高めゲームで応用することができる。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、新しい課題をもって競争したり、記録に挑戦したりして、技能や記録を高める。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、その楽しさや喜びを味わいながら基礎・基本の技能を高めゲームで応用することができる。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、距離と速さに挑戦するための完成された泳法を身に付ける。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、仕かけ技や応じ技の中から自分に適した技を見つけ、相手の動きに応じた試合ができる。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、自分の能力に適した課題を掴み技能や記録を高めている。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、その楽しさや喜びを味わいながら基礎・基本の技能を高めゲームで応用することができる。①②③④⑤</p> <p>特性、や成り立ちなどを理解し、技をよりよくしたり、できそうな技をできるようにしたり、技を連続したり組み合わせたり、集団演技ができる。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、その楽しさや喜びを味わいながら基礎・基本の技能を高めゲームで応用することができる。①②③④⑤</p> <p>動きを持続する能力を中心に、力強い動きや柔らかさ及び巧みな動きなどを高めるための運動を適切に行うことができる。①②③④⑤</p> <p>健康な生活などについて個人生活を中心として科学的に理解しているとともに基本的な技能を身に付けている。①②③④⑤</p>	<p>文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、解決に向けて思考判断し他者に伝えていく。①②③④</p> <p>課題の解決を目指すし、練習や競技の仕方などを工夫し、自己の考えを他者に伝えていく。①②③④</p> <p>個人やチームの課題解決を目指し、ステップや動きを取り出し、よりよく踊るための方法を考える。①②③④</p> <p>練習やゲームの仕方を工夫して、チームや個人の課題を解決するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えていく。①②③④</p> <p>課題の解決を目指すし、練習や競技の仕方などを工夫し、自己の考えを他者に伝えていく。①②③④</p> <p>練習やゲームの仕方を工夫して、チームや個人の課題を解決するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えていく。①②③④</p> <p>仲間のアドバイスから課題を明確にし、練習や競技の仕方を工夫し、解決を図っている。①②③④</p> <p>自己の課題解決を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えていく。①②③④</p> <p>課題の解決を目指すし、練習や競技の仕方などを工夫し、自己の考えを他者に伝えていく。①②③④</p> <p>練習やゲームの仕方を工夫して、チームや個人の課題を解決するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えていく。①②③④</p> <p>仲間の助言から、課題解決の方法を工夫して、運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えていく。①②③④</p> <p>練習やゲームの仕方を工夫して、チームや個人の課題を解決するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えていく。①②③④</p> <p>自己の課題解決を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えていく。①②③④</p> <p>健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。①②③④⑤</p>	<p>文化としてのスポーツの意義について、学習に積極的に取り組もうとしている。①②③④</p> <p>協力して学習を進め、公正な態度で、健康・安全に留意した活動をしている。①②③④</p> <p>踊りの由来に関心をもち、協力してみんなで一緒に踊る楽しさを味わい、積極的に取り組もうとしている。①②③④</p> <p>チームにおいての自己の役割を自覚し、責任を果たしながら安全に留意してゲームや練習に取り組んでいる。①②③④</p> <p>協力して学習を進め、公正な態度で、健康・安全に留意した活動をしている。①②③④</p> <p>チームにおいての自己の役割を自覚し、責任を果たしながら安全に留意してゲームや練習に取り組んでいる。①②③④</p> <p>協力して学習を進め、公正な態度で、健康・安全に十分に留意した活動をしている。①②③④</p> <p>相手を尊重し、仲間と教えあひ、助け合い、励ましあひながら、自発的な学習ができる。①②③④</p> <p>協力して学習を進め、公正な態度で、健康・安全に留意した活動をしている。①②③④</p> <p>チームにおいての自己の役割を自覚し、責任を果たしながら安全に留意してゲームや練習に取り組んでいる。①②③④</p> <p>教えあひたり、安全に留意し合ったり、協力して運動に取り組んでいる。①②③④</p> <p>チームにおいての自己の役割を自覚し、責任を果たしながら安全に留意してゲームや練習に取り組んでいる。①②③④</p> <p>積極的に取り組み、仲間の学習を援助しようとする。一人一人の進捗に応じた動きなどを認めている。①②③④</p> <p>健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。①②③④</p>
2 学期	<p>3 学期</p>	<p>共通</p>		
<p>主な評価方法</p> <p>①学習姿勢【取り組み態度・活動の様子の観察】</p> <p>②話し合い活動【活動の様子の観察】</p>				
アドバイス	<p>授業の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中し、先生の指示をしっかりと聞き、活動しよう。 ・大きな声やしっかりとした態度で対応しよう。 ・授業の流れを把握し、先を見通してキビキビ活動しよう。 ・仲間と協力し合って、気配り、心配りをして活動しよう。 ・言われたことを行おうだけでなく、自分で考えて活動しよう。 ・疑問に思ったことは、調べたり、先生に質問しよう。 	<p>定期テスト前の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分でまとめた学習カードをしっかりと勉強しよう。 ・保健分野はキーワードを覚え、内容も理解しよう。 ・学習ノートの確認問題などしっかりとやっておきましょう。 	<p>家庭学習の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習として学習カードの作成をします。テスト前にまとめる時間を短縮できるよう丁寧に作成しましょう。 ・期末考査前は他の教科に力を入れたくなくがちなので、前もって学習しておくことをお勧めします。 	

③学習ノート・カード【学習ノート・学習カード・ワークシート等の記述内容】
④パフォーマンス【レポート・発表・実技】
⑤ペーパーテスト【小テスト・期末考査】

第9学年 美術科年間指導計画及び評価

年間合計時数 (36)

教科目標	趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。</p> <p>(2) 自然の造形や美術作品などの造形的な要素や美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に美術の活動に取り組む創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p>	<p>対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。</p>	<p>思考・判断・表現</p> <p>自然の造形や美術作品などの造形的な要素や美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し、豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	
評価規準 (評価方法)				
単元名 時間数	単元目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	<p>空想、想像の世界 2</p> <p>「スクラッチグラス」 9</p>	<p>自分の意図に合った表現方法を見つけ出し、効果的に表している。①②③⑤</p> <p>素材と用具について理解し、独自に発想したイメージを効果的に表現している。 点や線の粗密、ハッチング、強弱などを工夫し、質感や空間表現に生かしている。 スクラッチの技法に合わせて効果的な彩色表現をしている。①②③④⑤</p>	<p>感性や想像力を働かせて豊かに発想し、正確さや美しさを考えて、創造的に表現の構想を練っている。①②③</p> <p>題材や素材から、自由に発想を広げ、画面構成を創意工夫している。 状況に応じ、表現方法を取捨選択し、より豊かなイメージの作品へと繋げている。①②③</p>	<p>作品や参考資料などから発想を得たり、美しさを味わったりしながら意欲的に制作している。①②</p> <p>イメージをスクラッチの技法で表現することに興味を持ち、よさや美しさを味わいながら意欲的に取り組んでいる。①②③</p>
2 学期	<p>日本美術史(1) 1</p> <p>日本美術史(2) 1</p> <p>☆「篆刻」 10</p> <p>水墨画の基礎技法 2</p>	<p>日本美術史の概要を把握している。⑤</p> <p>二ードル、篆刻刀などを用いて印文がバランスよく彫られ、美しく押印できている。 石の特性を理解し、篆刻刀ややすり、耐水ペーパーなどの用具を的確に用い、造形的な美しさを追及している。①②③④⑤</p> <p>墨の表現の様々な効果を知る。 水墨画が持つ簡潔な表現の中にある味わいを感じ取り、対象の説明を最小限にとどめ、簡潔な表現ができる。①②③⑤</p>	<p>作者の心情や意図、創造的な工夫について考え、見方や感じ方を深めている。①②</p> <p>様々な書体や作例から、印面や持ち手の部分のデザインを発想し、作品の構想を練っている。 独自のイメージを基に、使いやすさ、美しさを兼ね備えた作品を考えている。①②③</p> <p>墨の様々な効果を試しその表現を生かそうとしている。 水墨画が持つ簡潔な表現の中にある味わいを感じ取っている。①②③</p>	<p>日本の美術史の歴史に関心を持ち、主体的に鑑賞し、よさや美しさを味わっている。①②</p> <p>篆刻の素材の特徴を生かし、作品に独自のイメージを取り入れて表現する喜びを味わい、主体的に取り組もうとしている。①②③</p> <p>調墨(かすれ、ぼかし、にじみ)による表現の面白さを味わい、自分の作品を追求している。①②③</p>
3 学期	<p>日本美術史(3) 1</p> <p>「木彫印鑑ケース」 9</p>	<p>日本美術史の概要を把握している。⑤</p> <p>篆刻作品を収めたときの調和や工芸作品としてのよさを考え、イメージに合わせた美しい表現と仕上げをしている。 技法や表現の効果について理解し、表現に生かしている。①②③④⑤</p>	<p>作者の心情や意図、創造的な工夫について考え、見方や感じ方を深めている。①②</p> <p>篆刻作品と関連付けながら、独自に発想したイメージについての表現方法の構想を練っている。 使いやすさ、美しさの調和を考えたデザインを練っている。①②③</p> <p>作者の心情や意図、創造的な工夫について考え、見方や感じ方を深めている。①②</p>	<p>日本の美術史の歴史に関心を持ち、主体的に鑑賞し、よさや美しさを味わっている。①②</p> <p>美しく機能的な工芸品のよさを味わい、実際に使用する喜びを持って制作に取り組もうとしている。①②③</p> <p>日本の美術史の歴史に関心を持ち、主体的に鑑賞し、よさや美しさを味わっている。①②</p>
<p>主な評価方法 ①授業への取り組み方 ②アイデアスケッチ、小作品、ワークシート ③制作の過程</p>				
アドバイス		授業の取組について	定期テスト前の取り組みについて	家庭学習の進め方について
<p>授業に集中して先生の説明をしっかり聞きましょう。 ・毎回、自分の進み具合に応じた持ち物の確認をして、忘れ物のないようにしましょう。 ・準備を手早く済ませ、制作の時間を確保しましょう。 ・全員が集中して作業できるように静かに行動しましょう。 ・デキバキと行動し、まわりを気づかって、きちんと片付けましょう。</p>		<p>授業で説明されたことをしっかりと復習しましょう。 ・実技テストは、前もって練習しておきましょう。 ・テスト範囲でわからないことや質問がある場合は、早めに先生に聞きに行きましょう。</p>	<p>・美術は、いつでもアイデアや題材を発見するチャンスがあります。美しいな、いいな、と感じたらすぐにメモやスケッチを取っておくと制作のヒントになります。 ・描写力は、練習によって上達していきます。日ごろから短時間(5分でも)でよいので、集中して、よく観察して描くことをおすすめします。</p>	

教科目標	趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
					生活や社会で利用されている技術について理解している。技術を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。
技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会の構築する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。 (1)生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。 (2)生活や社会の中から技術に関わる問題を発見し、課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。 (3)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。	単元目標 情報の表現の特性等の原理・法則と基礎的な技術の仕組みについて理解し、技術に込められた問題解決の工夫について考えられるようになる。	評価規準（評価方法）			
		単元名 生活や社会を支える情報の技術	知識・技能 情報の表現、記録、計算、通信の特性等の原理・法則と、情報のデジタル化や処理の自動化、システム化、情報セキュリティ等に関わる基礎的な技術の仕組み及び情報モラルの必要性について理解している。	思考・判断・表現 情報の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的に学習に取り組む態度 主体的に情報の技術について考え、理解しようとしている。
		時間数 4	知識・技能 計測・制御システムの仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。	思考・判断・表現 問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	主体的に学習に取り組む態度 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
1 学期	単元名 計測・制御システムの仕組み、安全・適切な制作、動作の確認、デバッグ等について理解し、問題の発見と課題の設定、計測・制御システムの構想と情報処理の手順の具体化、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えられるようになる。	知識・技能 計測・制御システムの仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。	思考・判断・表現 問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	主体的に学習に取り組む態度 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。	
2 学期	単元名 双方向性のあるプログラミングのプログラミング	知識・技能 情報通信ネットワークの構成、安全に情報を利用するための基礎的な仕組みを理解し、安全・適切な制作、動作の確認、デバッグ等について理解し、問題の発見と課題の設定、メディアを複合する方法などの構想と情報処理の手順の具体化、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えられるようになる。	思考・判断・表現 問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	主体的に学習に取り組む態度 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。	
3 学期	単元名 社会の発展と情報の技術	知識・技能 生活や社会、環境との関わりを踏まえた技術の概念について理解し、技術の評価、選択と管理・運用、改良と応用について考えられるようになる。	思考・判断・表現 情報の技術の評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	主体的に学習に取り組む態度 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。	

主な評価方法

- ①学習に向かう態度【授業内での目標設定、取り組み、反省、発表等】
- ②パフォーマンス【実技・製作物】

- ③提出物【技術ノート、課題スライド等】
- ④ペーパーテスト【小テスト、定期考査等】

アドバイス	授業の取組について	定期テスト前の取り組みについて	家庭学習の進め方について
○集中して、授業を聞き、授業内で理解するように心がけましょう。 ○製作は、作業工程を確認し、自分の設定した目標に向けて取り組み、毎時の振り返りをしましょう。 ○授業の中に、分からなかったことや疑問に思ったことは、チャットをしておきましょう。	○教科書やワークシート等を活用してこれまでの学習を振り返りましょう。 ○単純な知識理解を問う問題以外にも、応用力を問う問題も出題します。授業で学習した内容について、日常生活と結び付けて考える準備をしておきましょう。 ○教科書を読み直し、内容を自分で説明できるようにしましょう。	○教科書やワークシート等を活用してこれまでの学習を振り返りましょう。 ○教科単体で学習を問う問題関連性に着目して理解できるようにしましょう。	○教科書やワークシート、技術家庭ノートを振り返り学習を積み重ねましょう。 ○教科単体で学習を進めようとするのではなく、他の教科との関連性に着目して理解するよう心掛けることで、深い学びを表現できるようにしましょう。

教科目標		趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関与する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次の通り育成することを旨とする。</p> <p>(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。</p> <p>(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p>		<p>家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技術を身に付けている。</p>	<p>これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	
評価規準（評価方法）					
単元名 時間数	単元目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学期	<p>私たちの消費生活 3</p> <p>消費者トラブルとその対応策 3</p>	<p>自分や家族の消費生活を振り返り、多くの消費行動に気づくことができる。①②⑤</p> <p>消費者トラブルを未然に防いだり解決する方法を考え、工夫できる。①②⑤</p>	<p>自分や家族が担う家族・家庭の機能を考え、生活を工夫できる。①②⑤</p>	<p>未成年の契約について理解を深め生活に取り入れ実践しようとしている。①②⑤</p> <p>悪質商法などを調べ、理解し、未然に防ぐ工夫をしようとしている。①②③④⑤</p>	
2 学期	<p>家族・家庭の機能 2</p> <p>幼児の体の発達 2</p> <p>幼児の心の発達 2</p>	<p>生活を支える家族・家庭の機能について理解できる。</p> <p>幼児の体の発達の特徴について理解できる。</p> <p>幼児の心の発達の特徴について理解できる。</p>	<p>幼児との関わりについて問題を見いだして、解決策を構想し、論理的に解決する力を身に付けている。①②⑤</p> <p>幼児との関わりについて問題を見いだして、解決策を構想し、論理的に解決する力を身に付けている。①②⑤</p>	<p>よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組んだりして実践しようとしている。①②⑤</p>	
3 学期	<p>☆幼児の生活と遊び 4</p> <p>家族との関わり 2</p>	<p>幼児の遊びの意義を踏まえ、幼児とのかわり方を工夫できる①②⑤</p> <p>家族が互いの立場や役割を考える大切さを理解できる。</p>	<p>家族関係をよくする方法や、高齢者など地域との関わり方の問題を見出して論理的に解決する力を身に付けている。①②⑤</p>	<p>おもちゃの製作を通して幼児の生活についてより良く改善したり、工夫し創造し、実践しようとしている。①②③④⑤</p>	
<p>主な評価方法</p> <p>①学習姿勢</p> <p>②技術家庭ノートの記事及び提出</p> <p>③作品の進捗と進捗表の記録(期末考査)</p>					
アドバイス		<p>授業の取組について</p> <p>授業中は、授業に集中しましょう。授業内容は技術家庭ノートに記入しましょう。質問は積極的に行いましょう。</p>	<p>定期テスト前の取り組みについて</p> <p>教科書と技術家庭ノートを用いてまとめ直し、見直しながら勉強しましょう。</p>	<p>家庭学習の進め方について</p> <p>宿題や調べ学習を中心にしましょう。指示に従って提出に備えて準備しましょう。</p>	